

立教大学・武蔵野銀行による産学連携活動の展開

武蔵野銀行と立教大学は、2007年7月、埼玉県の地域活性化に貢献することを目的に産学連携協定を締結しました。

【協力内容】

- ① 地域活性化
 - ・ 地域産業の活性化
 - ・ 地域コミュニティの活性化 等
- ② 地域の人材交流
- ③ その他、埼玉県の活性化に寄与する事項の推進



観光プロジェクト

“埼玉、地域交流フットパス”プロジェクト

プロジェクト指導：観光学部 中西教授、佐藤准教授、佐野助教



まち歩き地図「ぶらって羽生」

産学連携協定に基づき、武蔵野銀行と立教大学観光学部が、連携して、多世代にわたる人々が観光交流を通じて、充実した生活ができる旅の新しい楽しみ方を創造する事業です。

「まち歩き地図」の作成イベントの実施

2008年度の幸手市に続き
2009年度は**繊維産業の歴史を持つ、藍染のまち、羽生市**を対象に実施しました。

映像プロジェクト

「知られざる埼玉」デジタル映像アーカイブ・プロジェクト

プロジェクト指導：現代心理学部 佐藤教授

埼玉県内の「自然・風物・行事・伝統工芸など」の多彩で豊かな観光資源の中から、撮影要素の選定を行い県内各地で撮影を行っています。作成した映像を活用して埼玉県一円の地域文化とコミュニティの活性化を図ることを検討しています。

